

2024年8月21日

## 後援依頼書

公益社団法人 神奈川県病院協会  
会長 吉田 勝明 殿

申込者氏名 川久保雄太  
住所 神奈川県相模原市緑区橋本台4丁目3-1  
JA相模原協同病院 臨床工学室

会議名	第7回神奈川県臨床工学会
開催日	2024年11月10日(日)
会場名	パシフィコ横浜 アネックスホール Tel. 045-221-2155
会場住所	神奈川県横浜市西区みなとみらい1丁目1-1
主な主催者の氏名および所属	
学会長	大石 竜 (昭和大学統括臨床工学室・昭和大学大学院保健医療学研究科 医療技術分野 臨床工学領域)
実行委員長	門松 豊 (日本医科大学武蔵小杉病院 ME部)
学会運営委員長	川久保雄太 (JA神奈川県厚生連 相模原協同病院 臨床工学室)
プログラム委員長	岩村 庸平 (横浜市立大学附属市民総合医療センター)
会議開催の目的等について	臨床工学技士は、医療現場での機器の管理や運用だけでなく、医療チームの一員として患者さんの安全と快適な医療環境を提供する役割を果たしている。技術的なスキルだけでなく、コミュニケーション能力やチームワークも重要である。本学会では一人ひとりが現在の臨床工学技士がおかれている立場状況を十分に理解し、将来のための新しい一歩を実感していただける機会とし、日頃の研究成果を発表する場として開催するもの。
参加予定者数	400名
参加費	①臨床工学技士(神奈川県臨床工学技士会会員):5,000円 ②臨床工学技士(神奈川県以外の各都道府県技士会会員):5,000円 ③臨床工学技士以外の医療従事者:5,000円 ④臨床工学技士養成校学生:1,000円 ⑤神奈川県臨床工学技士会賛助会員企業:5,000円 ⑥上記①~⑤以外の方:8,000円
本件に関する問い合わせ先	
	株式会社メディカル東友 コンベンション事業部 〒243-0012 神奈川県厚木市幸町9-10 第2ファームビル2階 TEL:046-220-1705 FAX:046-220-1706 E-mail:kace7@mtoyou.jp HP:https://www.m-toyou.com/07kanarinko/

添付資料:プログラム

■特別講演

座長：大石 竜 (第7回神奈川県臨床工学会 学会長)

演者：本間 崇 (日本臨床工学技士会 理事長)

■教育講演「臨床工学技士における業務拡大の是非と診療報酬獲得を考察する」

座長：門松 豊 (日本医科大学武蔵小杉病院 ME 部)

演者：荒木 康幸 (済生会熊本病院臨床工学部門)

■WLB 委員会企画

演者：1. 島峰 徹也 (東京工科大学医療保健学部臨床工学科/東京工科大学大学院医療技術学研究科)

2. 澁谷 有美 (独立行政法人労働者健康安全機構東京労災病院中央臨床工学部)

3. 野々山直之 (相模原クリニック)

■循環器セミナー1「ペースメーカー外来」

座長：江口 良介 (緑成会横浜総合病院臨床工学部)

田村 弘子 (公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センター臨床工学部)

演者：1. 角田 竣 (済生会横浜市東部病院臨床工学部)

2. 島田 七緒 (ジャパンメディカルアライアンス海老名総合病院)

3. 藤井 暁 (聖マリアンナ医科大学病院臨床工学技術部)

4. 大高 慎悟 (医療法人徳洲会葉山ハートセンター臨床工学科)

■循環器セミナー2「透析患者と TAVI」

座長：岩村 庸平 (横浜市立大学附属市民総合医療センター)

「透析患者に対する AS 治療の最前線」

演者：宍戸 晃基 (湘南鎌倉総合病院心臓センター循環器科)

■血液浄化セミナー1「能登半島地震から考える！神奈川県災害対策の現状と課題」

座長：内山 陽介 (社会福祉法人恩賜財団済生会支部神奈川県済生会横浜市東部病院臨床工学部)

演者：1. 神奈川県災害対策の現状と課題～協議会の取り組みについて～

矢尾 淳 (神奈川県透析危機対策協議会/関東労災病院腎臓内科)

2. 災害対策委員会としてのこれまでの取り組み

岡田 悟 (国家公務員共済組合連合会平塚共済病院臨床工学科)

3. 神奈川県災害時透析の取組について

神戸 章 (神奈川県健康医療局保健医療部がん・疾病対策課)

■血液浄化セミナー2「透析の今昔と未来」

「血液浄化の今昔と発展的原点回帰」

演者：山家 敏彦 (神奈川工科大学健康医療科学部臨床工学科)

■血液浄化セミナー3「放射線技師から学ぶ透析に関する画像の見方」

「胸部 X 線検査の基礎と画像の見方」

演者：小田志穂美 (東海大学医学部付属病院・診療技術部放射線技術科)

■呼吸・集中治療セミナー1「加温加湿について」

「人工呼吸ラウンド時に差をつけろ！加温加湿を極める！」

演者：五十嵐義浩 (聖マリアンナ医科大学病院・臨床工学技術部)

■呼吸・集中治療セミナー2「人工呼吸器ウィーニングに関してCEの関わり方」

座長：野川 悟史（昭和大学藤が丘病院臨床工学室/昭和大学保健医療学部教育学）

- 演者：1. 当院集中治療室における人工呼吸管理 -多職種の協同で進めるウィーニング  
内倉 淑男（横須賀市立うわまち病院・総合診療センター救急総合診療部/集中治療部）
2. 人工呼吸器ウィーニングにおけるCEの関わり方への看護師からの要望（仮）  
武田かおり（昭和大学江東豊洲病院看護部）
3. 人工呼吸器ウィーニングに関してCEの関わり方（仮）  
青木 宏介（横浜市立脳卒中・神経脊椎センター）
4. 平凡な病院の平凡なCEが患者のためにできる Liberation from Mechanical Ventilation  
森田 斗南（社会福祉法人聖隷福祉事業団聖隷横浜病院臨床工学室）

■呼吸・集中治療セミナー3「集中治療室におけるアラームについて」

■一般演題 Best Presentation Award（学生）

1. 流路形状が異なる返血側透析用留置針内部の圧力分布測定  
林 咲良（桐蔭横浜大学大学院工学研究科）
2. 自己血管内シャントモデルを用いた血流速度波形の模擬方法に関する検討  
細川 柚乃（桐蔭横浜大学大学院工学研究科医用工学専攻）
3. 上下大静脈間の圧力差がツーステージカニューレの各脱血孔からの脱血量に及ぼす影響に関する検討  
大胡田沙樹（桐蔭横浜大学大学院工学研究科医用工学専攻）
4. 人工心肺装置のオートパイロット化を目指したリザーバ液面レベル評価の基礎的検討  
山口 公大（北里大学大学院医療系研究科）
5. 学内実習で使用される体外循環用冷温水供給装置の汚染に関する検討  
生田佑里子（北里大学医療衛生学部臨床工学専攻）
6. 振動計測技術を用いた補助循環療法中に発生する異常検出の検討  
諏訪部 凜（桐蔭横浜大学大学院工学研究科）
7. パーティクルカウンタを用いたサージカルスモーク飛散量の定量評価  
梶谷 星泉（東京工科大学医療保健学部臨床工学科）
8. シミュレーションモデルによる植込みデバイスのペーシング閾値と心内電位の評価  
山本 莞大（東京工科大学医療保健学部臨床工学科）

■一般演題 Best Presentation Award（一般/若手）

1. Fisher & Paykel 社製加温加湿器 MR850 の性能評価  
伊田咲里花（昭和大学病院臨床工学室）
2. 健常成人における二酸化炭素再呼吸抑制と快適性に関する開放型マスクの有効性評価  
田代 智探（昭和大学江東豊洲病院臨床工学室）
3. SpO<sub>2</sub> ディスポオキシプローブの純正品と互換品の比較検討  
セファー菜々子（JA 神奈川県厚生連相模原協同病院臨床工学室）
4. 自然落下式輸液コントローラ SEEVOL の臨床使用に向けた性能評価  
竹治 滉平（昭和大学藤が丘病院臨床工学室）
5. 透析施設における臨床工学技士とシステム管理者兼務の有用性と課題  
斎藤浩太郎（(医) 厚済会横浜じんせい病院臨床工学課）
6. 心電図電極確認アラーム頻発抑制機能について  
坂上 直史（社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス海老名総合病院臨床工学科）

■一般演題「手術室/教育」

1. 眼科白内障手術におけるタスクシフトと役割  
中川 達也 (医療法人徳洲会湘南藤沢徳洲会病院臨床工学科)
2. ロボット支援下手術における他職種間タスクシフトの実践  
加藤 翔一 (東海大学医学部付属病院診療技術部臨床工学技術科)
3. 手術支援ロボット手術における医師からのタスクシフト  
高橋 平 (ジャパンメディカルアライアンス海老名総合病院臨床工学科)
4. DaVinci手術における安全な手術環境構築への取り組み  
前田 拓樹 (昭和大学横浜市北部病院臨床工学室)
5. 当院における手術室業務の教育について  
岩崎麻里絵 (済生会熊本病院)
6. 脳神経外科手術における術中電気生理学的モニタリング：CEの役割と教育方法  
後藤 光宏 (埼玉医科大学国際医療センターME サービス部)
7. 脊椎脊髄手術における運動誘発電位導出電極の貼付位置変更についての検討  
伊藤 理玖 (東海大学医学部付属病院)

■一般演題「心臓カテーテル/血液浄化/呼吸/機器管理/その他」

1. 搬送用保育器のボンベ付け間違い防止  
岡田 圭一 (学校法人日本医科大学武蔵小杉病院 ME 部)
2. 少ない造影剤使用量でIVUSガイド下にてIVLを施行し治療し得た1例  
北原 美空 (東海大学医学部付属病院診療技術部臨床工学技術科)
3. 継続的なDialysis Recovery Time(DRT)の聞き取りの有用性の検討  
松沢 翔平 (倉田会えいじんクリニック)
4. 透析治療中における漏血感知装置の使用評価～導入の経緯～  
上野 大輔 (医療法人徳洲会大和徳洲会病院臨床工学科)
5. 海自臨床工学技士による艦艇搭載医療機器支援について  
唐木 麻衣 (海上自衛隊横須賀病院衛生資材部臨床工学技士)
6. Google Chatを活用した情報共有への試み  
栗原 佑太 (日本医科大学多摩永山病院 ME 部)

■ハンズオンセミナー「血液浄化、エコーガイド下穿刺、血流測定」(共催：富士フィルムメディカル株式会社/モザークメディカルジャパン合同会社)

■ハンズオンセミナー「人工心肺、VRシミュレーター」(共催：東京工科大学)

■スポンサードセミナー1「IABPの実際」(共催：株式会社東海メディカルプロダクツ)

■スポンサードセミナー2「JMS透析用コンソールGC-X01新機能～高頻度I-HDFの使用について～(仮)」(共催：株式会社ジェイ・エム・エス)

■ランチョンセミナー1 (共催：扶桑薬品工業株式会社/株式会社カネカメディックス)

■ランチョンセミナー2 (共催：フクダ電子神奈川販売株式会社)

■ランチョンセミナー3 (共催：泉工医科工業株式会社)